

なんぽろ 社協だより

第120号

編集発行

社会福祉法人
南幌町社会福祉協議会

ふれあい交流会お弁当配布



～いまだからこそふれあいを大切に～

2年ぶりに開催を予定していた70歳以上のおひとり暮らしの高齢者を対象とした『ふれあい交流会』ですが、まん延防止対策期間となり、対面での交流会は中止となってしまいました。しかし、主催者である南幌町ボランティア活動登録者連絡会の皆さんから、「交流会は難しいが、お弁当を配布したい」と要望があり、配布事業として実施しました。

当日はボランティア19名がお弁当や日用品の袋詰めを行い、申し込みがあった高齢者30名のご自宅に伺い交流が行われました。



キャベッチくんの共同募金バッジ ただいま作成中!

今年はどんなデザインになるか、お楽しみに!



2015年



2016年



2017年



2018年



2019年



2020年



2021年



2022年



“みんなであわせを”

南幌町社会福祉協議会 会長 岡 真 一

年号が令和となり早くも4年目を迎えましたが、今もなおコロナ感染は収まっていません。亡くなった方は全国で2万8千人を超えており、国は長期に渡って感染防止と経済対策に苦慮しております。

また今、世界の関心事となっているウクライナ情勢は、悲惨な状況が続いておりますが、速やかに終結して尊い命が失われない事を祈っております。

こうした国内・外の様々な出来事は、グローバル社会であるが故に、社会・経済に大きな影響をもたらします。真に今、諸物価が高騰しており私たちの生活に重くのしかかっていますが、とりわけ社会的弱者と言われる人々には、その影響は計り知れず早急な支援対策が求められています。

一方では、拡大する格差社会が問われておりますが、特に貧困の連鎖は様々な問題を生み出しています。この様な背景にあって、岸田政権は「成長と分配」と銘打った経済戦略を掲げています。この事は、成長で得た「富」・「豊かさ」を分かち合い、成長を促しその循環を図る。と解釈しておりますが、その成果、恩恵が再び格差の拡大とまらない様に、隅々まで行き渡る事を望んでおります。

また、人の声を聴くとしておりますが、社会の陰に目を開き、声なき声を聴き、「誰一人置き去りにしない・ならない」政治を期待する所でございます。

さて、国は「**地域共生社会**」への取り組みを促進していますが、その担い手として社会福祉協議会への期待は大きく、住民が助け合い、支え合いながら住み慣れた地域で全ての人々が「**しあわせ**」になる事を目指しています。当社協は、今後もその立場を踏まえて、ボランティアや福祉関係の皆さんのご協力を頂き、各種事業を推進してまいります。

また、本町の「共同募金運動」の実績は空知地方で常に上位となっており、町民をはじめ法人、各団体皆様のご支援に深く感謝を申し上げます。

今後も社協は、人々の「**心の拠りどころ**」として信頼され活用される事を願っており、役職員が一体となり職務に邁進する所存でございます。皆様には、今後ともご支援ご協力を頂きますようお願い申し上げます。ご挨拶と致します。

令和4年度 事業計画

1 地域におけるコミュニティ活動の推進

誰もが気兼ねなく寄り合えるカフェを設置することにより、認知症、障がい者、ひきこもり者、高齢者等の居場所づくりを提供すると共に、利用者間やボランティアとの交流をとおして生きがいを見出し、介護予防と社会参加を推進します。今後の感染状況を見極めながら「チャリティーカラオケ」を実施します。

コミュニティ活動の原資ともなる「赤い羽根共同募金活動」や「歳末たすけあい義援金活動」については積極的に募金活動を展開するとともに、寄附者の理解を深めるよう啓蒙活動を推進します。

- ① ひだまりサロン、チャリティーカラオケ実施による地域コミュニティ活動の推進
- ② 保有備品の無償貸与による地域コミュニティ活動への支援
- ③ 赤い羽根共同募金活動及び歳末たすけあい義援金活動の推進



ひだまりサロン



貸出し物品（車椅子）



貸出し物品（テント）

2 ボランティア活動の推進協力

社協の各種事業にはボランティアの皆さんの協力は欠かせないところでありますが、新たな担い手となるボランティアの確保が課題となっています。このことから、広く町民に理解を得る事業として、「ボランティアフェスタ」を開催します。また、ボランティアに携わる方の資質向上やボランティア活動へのきっかけづくりを目的とした「ボランティア養成講座（ボランティアスクール）」を開催し、地域のボランティア力向上に努めます。

災害時に「災害ボランティアセンター」が効果的に機能するための体制づくりに向け、平時から関係職員及びボランティアによる訓練を実施し、マニュアルの検証を行います。

- ① ボランティアフェスタの実施内容などの検討
- ② ボランティア活動の普及拡大に向けた支援・協力
- ③ ボランティア養成講座（ボランティアスクール）の開催
- ④ ボランティア育成事業（チームオレンジサロン）
- ⑤ 災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルの検証及び訓練



ボランティア入門講座

3 在宅福祉サービス事業の推進

町民の皆様が少しでも必要とされる在宅福祉サービスの提供に努め、在宅で生活が送れるよう町から委託を受けた事業「移送サービス」や「配食サービス」をはじめ、その補完として社会福祉協議会が独自事業として実施している「福祉有償運送サービス（らくらくサービス）」や「電話サービス」、「施設訪問サービス」についても引き続き実施します。

また、70歳以上の一人暮らしの方を対象とした「ふれあい交流会」は、外出する機会や仲間づくりにつながる交流機会の創出を図るため、今年度も引き続き実施します。

●受託事業

- ① 移送サービス事業の実施
- ② 配食サービス事業の実施

●独自事業

- ① 福祉有償運送サービス（らくらくサービス）事業の実施
- ② 電話サービス・施設訪問サービス事業の実施
- ③ ふれあい交流会の開催
- ④ 福祉杖給付事業の実施



移送サービス



電話サービス

4 高齢者福祉活動の推進

高齢者が健やかに、そして生きがいのある生活を送ることが出来るように老人クラブ連合会の運営・活動を支援するとともに、南幌町保健福祉課及び南幌町高齢者事業団との連携・協力により、引き続き高齢者福祉活動の充実が図られるよう支援します。

- ① 老連パークゴルフ大会、福祉スポーツ大会、室内ゴロッキーゴルフ交流会等の開催への支援・協力



老連パークゴルフ大会

5 福祉教育活動の推進

福祉教育の一環として、ボランティア活動に取り組む町内の小学校・中学校に助成を行い、福祉教育の機会の提供に努めるとともに、将来を担う人材の育成として中学生の「職場体験学習」についても、積極的に受け入れます。

また、南幌町子ども会育成連絡協議会が主体となって開催している世代間交流「たくみ祭り」についても引き続き助成します。

- ① ボランティア協力校による実践活動への支援・協力
② 職場体験学習の受け入れ ③ 子ども会育成連絡協議会への助成



職場体験（令和元年度）

6 各福祉団体への活動支援

今年度も引き続き町内各福祉団体への支援・協力を行うほか、新たな事業活動に対する支援や普及啓発のために支援を必要としている活動団体に対し、積極的な協力や支援を続け、組織活動の充実が図られよう支援します。

7 生活援護に関する支援

突然の解雇やコロナ禍における大幅な収入減などにより、生活に困窮する世帯からの生活資金に関する相談については、北海道社会福祉協議会が行う「生活福祉資金貸付事業」や当社協が行う「愛情銀行生活資金貸付事業」のそれぞれの制度に基づき、相談支援の充実を図ります。

また、町民が気軽に弁護士に相談できる機会を提供するため、近隣4町（南幌・栗山・由仁・長沼）共催による「無料法律相談会」を引き続き開設し、相談支援体制の充実を図ります。

さらに、一人暮らしの高齢者や高齢者夫婦世帯、障がい者世帯などの方々へ、民生委員児童委員との連携・協力のもと、歳末たすけあい募金を活用した「見舞金・見舞品」の配付を継続します。

- ① 生活福祉資金貸付事業の協力・支援 ② 愛情銀行生活資金貸付事業の実施
③ 無料法律相談会の開設 ④ 歳末たすけあい見舞金・見舞品配付事業の実施

8 町内社会福祉法人等との連携強化

町内にある3つの社会福祉法人「南幌福祉会」「南幌苑」「えぽっく」と、医療法人「やわらぎ」との情報交換を行うとともに、福祉支援の充実に向け、引き続き連携強化を図ります。

9 日常生活自立支援事業の取り組み

日常生活において不安を抱える認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者の方に対して専門員及び生活支援員が、福祉サービスを利用する「日常生活自立支援事業」を北海道社会福祉協議会が行っています。引き続き事業を進めるうえで、新たな生活支援員の確保に努めます。

10 一般介護予防事業の取り組み

南幌町からの受託事業として一般介護予防事業（介護予防普及啓発事業・地域介護予防活動支援事業）を実施しており、引き続き本年度も地域共生社会の実現に向けて取り組みます。

また、生活支援コーディネーターによる高齢者の生活支援、介護予防活動の推進を目的に地域づくり（地域のニーズを把握）を行い、住民主体による活動や支援体制の構築に努めます。

- ① 高齢者いきいき健康マージャン事業 ② 介護支援ボランティアポイント事業
③ 地域づくりサロン運営事業（なんぼろカフェサロン） ④ 高齢者運動促進事業（ふまねっと）

11 啓発活動の強化

町民の皆様には社協の活動の様子をお届けしている「社協だより」については、わかりやすい紙面づくりに努め、多くの方々に社会福祉協議会への理解を深めていただけるよう年3回発行します。

① 社協だよりの発行（5月・10月・2月）

12 民生委員児童委員協議会との連携

住民の立場に立った「寄り添う」身近な相談・支援活動を行っている民生委員児童委員協議会とは、引き続き連携を図り、協働による地域福祉の向上に努めます。

13 財政基盤強化と機能強化

町民の地域福祉活動に対する理解と認識をより一層深め、「社協会員」の継続加入と新規加入を促進し、自主財源の確保を図ります。

また、関係法令・通知等を順守し、社協の運営方法、会計処理に係る内部牽制体制の強化を図り、適正な事務処理に努めます。

14 役職員等の研修参加

多様化する生活課題へ対応するため、職員個々の援助技術など資質向上に向けた研修などに積極的に参加します。また、理事・監事・評議員などの役員においては、必要に応じ研修などへの参加を促します。

令和4年度 社会福祉法人 南幌町社会福祉協議会予算

（単位：円）

収入科目	予算額
会費収入	822,000
寄附金収入	1,200,000
補助金収入	5,733,000
受託金収入	8,989,000
貸付事業収入	300,000
事業収入	3,363,000
負担金収入	1,614,000
受取利息配当金収入	3,000
その他の収入	5,000
事業収入合計	22,029,000
積立資産取崩収入	1,330,000
前期繰越金	2,496,000
総収入額	25,855,000

支出科目	予算額
人件費支出	9,087,000
事業費支出	2,244,000
事務費支出	10,541,000
貸付事業支出	300,000
助成金支出	1,502,000
負担金支出	30,000
その他の支出	1,000
事業支出合計	23,705,000
積立資産支出	796,000
予備費支出	110,000
総支出額	24,611,000

当期末支払資金残高	1,244,000
-----------	-----------

令和3年度 南幌町社会福祉協議会 賛助会員

賛助会費を納入し、社会福祉事業を支えてくださった会員の方々です。

個人

50音順 敬称略

青柳 和子	大野 えみ	小谷 泰子	三歩スミ子	高波 智	南原 健司	藤田 蓉子	本橋 洋子
荒明 稔	岡 眞一	小林 市男	三歩 幸光	高橋 寅雄	西川志津子	藤田由紀子	柳沢 咲恵
有井きみ子	小川 澄雄	小林 重雄	清水 一雄	高山 和己	西股久美子	藤田 良子	山下 孝二
家塚 雅人	小沢由利子	小林 勉	城宝 恵子	竹本 嘉也	(故)西股眞砂子	星 潤子	山下 政吉
石井 真生	落合 秀吉	小林 晴子	城宝 峰雄	田中ふみ子	長谷川早苗	星 政人	横井 和子
磯野 薫	小野塚卓蔵	小林 勇一	白倉 健一	段坂正登士	服部 肇	本田 正人	吉田 英明
伊藤 宣美	金子 隆文	斉藤 勝成	新内 啓子	段坂 幸枝	林 孝子	本間 彰	渡邊 修一
岩崎 秀子	川西 哲彦	斉藤 京子	杉下 玲子	津坂 彰	原田 一子	前本 教子	
岩野 博子	菊田 幸子	佐藤 順子	鈴木 純一	寺田 孝広	久松 淳一	眞鍋 孝夫	
岩野 義範	菊田林一郎	佐藤 純子	中尾セツ子	戸谷 文子	平川 洋子	眞鍋智恵子	
内田寿美子	北瀬 善吉	佐藤 勉	瀬川サダ子	中村千代子	藤田 明男	三上 英俊	
宇野 優	木戸 勇	佐藤 晴美	千成 勝治	中村 幸英	藤田 タカ	味噌山 宏	
太田 重雄	熊木 清二	佐藤由美子	高田 榮子	鍋山ミツ子	藤田美知子	三好富士夫	匿名希望15名

団体

みなさまのご賛同・ご協力ありがとうございました！

- ◆親交会 ◆溪泉会 ◆歳鶴会 ◆晩盛会
- ◆西町みどり会 ◆北町そよ風会 ◆東寿会
- ◆市町村職員年金者連盟南幌分会
- ◆南幌町手をつなぐ育成会

今年度も賛助会員を募集いたします。

(会費：1口1,000円以上)

みなさまのお力あつての社会福祉協議会です。

町民の方々により良いサービスを提供していくために、ご協力下さいますようお願い致します。

令和4年度 南幌町社会福祉協議会職員体制

事務局 長	家 塚 雅 人
事務局次長	久 松 淳 一 (町職員)
事務局参与	柳 澤 妙 子 (町職員)
福祉活動専門員	梶 田 し の ぶ
書 記	高 橋 清 絵

～2年間ありがとうございました～
舩 舘 峰 子



4月1日付の人事異動により保健福祉課高齢者包括グループに異動となりました。

コロナ禍もあり、各事業を思うように開催できずに悩まされることも多々ありました。あっという間の2年間でしたが、皆様のお力添えによりいろいろなことを経験することができました。本当にありがとうございました。

「よろしくお願いします」

柳 澤 妙 子



4月1日付で再任用を受け、南幌町社会福祉協議会で勤務することになりました。これまで経験することがなかった職場です。わからないことや戸惑うことがたくさんあると思いますが、いろいろ教えていただきながら頑張っていきます。どうぞよろしくお願いします。

はじめませんか “ボランティア”

社会福祉協議会に登録しているボランティア団体は、全部で10団体あります。
 会員募集中の団体さんも多く、入会希望者大歓迎です！
 興味のある方は、社会福祉協議会へ お問い合わせ：☎ 378 - 2088

団 体 名	主 な 活 動 内 容
南 幌 ライオンズクラブ	交通安全運動、物品寄贈（新入学児童へ防犯ベル）、大会協賛、募金協力、献血推進事業、行事協力 他
南 幌 町 ボランティア 活 動 登 録 者 連 絡 会	ボランティア（訪問デイサービス・電話サービス・ひだまりサロン）、みどり苑車椅子清掃、行事協力 他
南 幌 手話サークル「きらら」	手話活動、手話指導、みどり苑車椅子清掃、ひだまりサロンボランティア、行事協力 他
民 謡 愛 好 会	慰問活動（病院・施設）、盆踊り協力、行事協力 他
南 幌 町 商 工 会 女 性 部	交通安全街頭指導、みどり苑車椅子清掃、行事協力、物品寄贈 他
南 幌 町 商 工 会 青 年 部	交通安全街頭指導、行事協力
南 幌 町 赤 十 字 奉 仕 団	献血広報活動、めぐみ学園交流活動、みどり苑ボランティア（車椅子清掃・清拭用タオル作り）、新入学児童へマスコット寄贈、行事協力、物品寄贈 他
J A な ん ぼ ろ 女 性 部 ボ ラ ン テ ィ ア 部 会	みどり苑ボランティア（車椅子清掃・清拭用タオル作り）、物品寄贈、行事協力、食育事業 他
南 幌 町 手 を つ な ぐ 育 成 会	障がい児療育事業、みどり苑車椅子清掃、行事協力 他
ブ ル ー ソ ン グ 研 究 会	施設慰問

ボランティア活動保険について

ボランティア活動中の様々な事故によるケガや損害賠償を補償します。

また、ボランティア活動保険の特定感染症に指定感染症として、新型コロナウイルスが既に追加され、補償の対象となっております。

《加入いただける方》

社会福祉協議会および構成員・会員ならびにボランティア団体・個人で社会福祉協議会に登録または委嘱されていることが必要となります。

《補償期間》

2022年4月1日～2023年3月31日 ※令和3年度に加入された方も切り替えをお願いします。

《年間保険料》

基本プラン350円と天災・地震補償プラン500円の2コースあります。

基本プランでは地震・噴火・津波が起因する死傷は補償されません。災害ボランティア活動の参加は「天災・地震補償プラン」への加入をおすすめします。

【お問合せ・申し込み】

南幌町社会福祉協議会 電話：378-2088

ポッチャ、高齢者 疑似体験セット貸出します

南幌町身体障害福祉協会では、パラリンピックの種目である『ポッチャ』と『高齢者疑似体験セット』を無償で貸出します。団体や個人でのイベント開催の際にぜひご利用ください。

申込窓口は、社会福祉協議会となりますので希望される方はお問い合わせください。



弁護士による

無料法律相談会

毎週金曜日 開催中

毎 月	会 場	お問合せ・お申し込み
第1金曜日	長沼町 長沼町社会福祉協議会	長沼町社会福祉協議会 0123-82-5040
第2金曜日	由仁町 健康元気づくり館「げんき館」	由仁町社会福祉協議会 0123-82-2167
第3／第5金曜日	栗山町 総合福祉センター「しゃるる」	栗山町社会福祉協議会 0123-72-1322
第4金曜日	南幌町 保健福祉総合センター「あいくる」	南幌町社会福祉協議会 011-378-2088

令和4年9月までの 南幌会場 開催予定日	
令和4年5月	27日
6月	24日
7月	22日
8月	26日
9月	なし (祝日のため)

開催時間は午後1時から4時まで、相談時間はお一人約30分で完全予約制です。開催場所の社会福祉協議会へお電話でご予約下さい。開催日当日まで受付けていますが、早めの予約をお願いいたします。

あなたの豊かな**経験・知識・技能**を生かしてみませんか！

こんにちは！ **南幌町**

会員募集！

60代
70代
80代

みんなが主力です



時間に少し余裕がある

困っている方に力を貸したい

少し収入が欲しい

社会につながる何かをしたい

高齢者事業団ではそんな **あなた**を求めています

おおむね60歳以上の体力にあった仕事（草取り・草刈・庭木の剪定・清掃・施設管理など）を紹介しています。あなたの特技や経験、ライフスタイルに合わせながら、余暇を有効活用しませんか。興味のある方はお電話、または事務所にご来所いただければ、詳しくご説明します。



お仕事、お待ちしております！

事業団では、春の雪解けとともに仕事が始まり、四季の移ろいとともに様々なお仕事をいただいています。草刈など、ピーク時には混み合ってお待たせすることもあり、申し訳ありません。

お仕事の内容や料金について、お気軽にご相談ください。

お申込・お問合せは

事務所は保健福祉総合センター「あいくる」内にあります。

☎378-2088（社会福祉協議会と共通）

事務局体制

事務局 長	家塚 雅人
現場 統括	熊木 清二
事務局 員	高橋 清絵

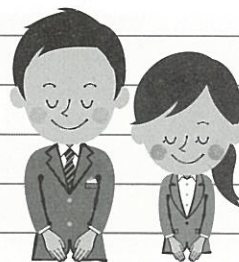


心温まるご厚志ありがとうございました



令和4年1月～3月に皆様から寄せられましたご厚意をお知らせします
(掲載を承諾いただいた方のみ・順不同)

行政区	氏 名	寄 附 内 容
青 葉	井澤 幸子 様	夫（井澤浩一さん）の逝去に際して
青 葉	俵 啓一 様	母（俵 貞子さん）の逝去に際して
7 区	高橋 勝治 様	母（高橋恵美子さん）の逝去に際して
稲 穂	笹川 泰子 様	夫（笹川康則さん）の逝去に際して
12 区	大内 悠子 様	母（糸塚トキコさん）の逝去に際して
江別市	大館 勇也 様	父（大館 勇さん）の逝去に際して
11 区	山下 政吉 様	社会福祉振興のため
11 区	喜楽会 様	社会福祉振興のため
14 区	金丸 コズエ 様	社会福祉振興のため
町 内	南幌町身障福祉協会手芸同好会 様	社会福祉振興のため
町 内	錦会 様	社会福祉振興のため
稲 穂	長沼 正昭 様	社会福祉振興のため[未使用ハガキ等寄贈分として]
稲 穂	柴田 政道 様	社会福祉振興のため[未使用ハガキ等寄贈分として]
15 区	馬場 三男 様	社会福祉振興のため[未使用ハガキ等寄贈分として]



※ 社会福祉協議会への寄付金は確定申告時の所得控除の対象となります。



たくさんの寄贈品ありがとうございました



令和4年1月～3月に皆様から寄せられましたご厚意をお知らせします
(掲載を承諾いただいた方のみ・順不同)

行政区	寄贈者氏名	行政区	寄贈者氏名	行政区	寄贈者氏名	行政区	寄贈者氏名
◆リングプル◆		15 区	緑南会 様	町 内	南幌町環境衛生組合 様	◆タオル◆	
8 区	川村 良子 様	北 町	濱田 政道 様	町 内	株式会社土井総業 様	北 町	猪狩 みのる 様
10 区	横谷 新一 様	北 町	菅原 憲章 様	町 内	三重女性部 様	西 町	高田 榮子 様
11 区	中村 忠良 様	西 町	高田 榮子 様	町 内	有限会社ライフ 様	◆毛糸の靴下◆	
11 区	山下 政吉 様	東 町	横川 恵英 様			長沼町	青柳 トク 様
14 区	星 幸男 様	町 内	有限会社エム 様				

このほかに、匿名の方よりたくさんのリングプル、タオルをいただいております。ありがとうございます。



寄贈物をおとどけしました

先日、社会福祉協議会に寄贈いただきました手作りの布マスクを
いちい保育園、南幌みどり野幼稚園、児童デイサービス事業所にお
届けさせていただきました。

また、タオル、布おむつにつきまして町内の福祉施設と養護学校
にお届けさせていただきました。

皆様ありがとうございました！



子供用の車椅子が届きました!

皆様から寄贈いただきましたリングブルが「1,365kg」となり、この度新しい子供用の車椅子（1,100kg）と交換しました。町民の皆様への貸出し用として大切に使用させていただきます。今後も日々の生活に役立つ福祉用具との交換を目標にいたしますので、ご協力のほど宜しくお願い致します。

子供用の車椅子は1台となりますので、利用を希望される方は社会福祉協議会までご連絡下さい。



地域づくりサロン事業「なんぼろカフェサロン」 学習交流会を開催しました

カフェサロンは、地域の人と人とのつながりを絶やさないための集いの場として重要な役割を果たしていますが、令和3年度も、新型コロナウイルスの影響を受け、道のまん延防止対策期間中は、開催中止を余儀なくされたカフェサロンも多くありました。

そのような中で、「今だからこそできること」を考える機会として各地域のカフェサロンのボランティア対象の学習交流会を開催し、23名のボランティアの方が参加しました。

講話では、保健福祉課の宮本保健師による『認知症サポーター養成講座』を開き、その後『コロナ禍でも工夫して取り組んでいること』をテーマに意見交流会を行いました。新型コロナウイルスと向き合いながらの感染予防対策の徹底や各サロンの活動内容で工夫している所など、参加者から色々な情報やアドバイスが積極的に聞かれました。

4月以降も随時、各地区でカフェサロンを開催していますので、参加を希望される方や興味がある方がいらっしゃいましたら、社会福祉協議会までお問い合わせ下さい。



ひだまりサロンに遊びにきませんか?



誰でも気軽に立ち寄っておしゃべりができる場所、「ひだまりサロン」です。「あいくる」2階の教養娯楽室に集まって、のんびり、ゆっくり、楽しい時間を皆さんで過ごしませんか。

参加費～100円 マスクの着用をお願い致します。

(カラオケはお休みとさせていただきます。)

5月・6月の予定

日 時	時 間	メ ニ ュー
5月12日 (木)	13時～15時	健康体操・ミニ脳トレ
5月26日 (木)	10時～12時	ぬり絵
6月 9日 (木)	10時～12時	折り紙
6月23日 (木)	13時～15時	健康体操・ミニ脳トレ

※上記の日程で開催を予定していますが、中止・変更となる場合があります。また、ボランティアさんも募集しています。主に、受付や机・イスの準備や片付け、参加者の皆さんとレクリエーションをしていただきます。興味のある方はぜひ社会福祉協議会までお声かけ下さい。

尚、町のボランティア手帳のスタンプ押印の対象事業です。(TEL 378-2088)



健康体操



工 作